

通信学習実施計画書

1 講義を通信の方法によって行う地域

- ・大阪府全域、奈良県南西部（五條市、御所市、葛城市、香芝市および周辺地域）

2 添削指導の方法

- ・自宅学習期間の質問方法

質問はファックス及び電子メールによるものとする。

添削担当講師：別添カリキュラム参照

電話番号 0721-55-2239 （受付時間 午前9時～午後5時30分）

ファックス番号 0721-55-2218

メールアドレス hanaemikj@imajo.org

〒584-0031 富田林市寿町2丁目4番30号

3 科目別通信学習時間

科目番号・科目名	通信学習時間	通信形式で実施 できる上限時間 (別紙3より)
(2) 介護における尊厳の保持・自立支援	5 時間	5 時間
(3) 介護の基本	3 時間	3 時間
(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携	6.5 時間	7.5 時間
(5) 介護におけるコミュニケーション技術	3 時間	3 時間
(6) 老化の理解	3 時間	3 時間
(7) 認知症の理解	3 時間	3 時間
(8) 障がいの理解	1.5 時間	1.5 時間
(9) こころとからだのしくみと生活支援技術	12 時間	12 時間

4 通信学習課題配布・提出標準日程

- ・添削課題は開講日にまとめて全て（課題1～6）を手渡しにて配布する。
- ・提出期限は、課題1～3を5回目の研修日までに、課題4～6を13回目の研修日までに
- ・手渡しにて提出すること。

5 通信学習課題

① 課題種類数 6種類

② 出題形式

課題1	記述式115問	全115問
課題2	記述式109問 作文1問	全115問
課題3	記述式105問	全105問
課題4	記述式136問	全136問
課題5	記述式109問	全109問
課題6	記述式169問 作文1問	全175問

③ 出題数

- 「(1) 職務の理解」 14問
- 「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」 101問
- 「(3) 介護の基本」 10問
- 「(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携」 15問
- 「(5) 介護におけるコミュニケーション技術」 5問
- 「(6) 老化の理解」 11問
- 「(7) 認知症の理解」 8問
- 「(8) 障がいの理解」 5問
- 「(9) こころとからだのしくみと生活支援技術」

④ 通信課題と科目番号・科目名

通信課題	科目番号	科目名	出題形式
課題1	(1)	職務の理解	記述式14問
	(2)	介護における尊厳の保持・自立支援	記述式101問
課題2	(3)	介護の基本	記述式109問、作文1問
課題3	(4)	介護・福祉サービスの理解と医療の連携	記述式105問
課題4	(5)	介護におけるコミュニケーション技術	記述式66問
	(6)	老化の理解	記述式70問
課題5	(7)	認知症の理解	記述式81問
	(8)	障がいの理解	記述式28問
課題6	(9)	こころとからだのしくみと生活支援技術	記述式169問、作文1問

⑤ 《配点》各課題100点。

記述式は各1点、作文は各6点とし、合計点105～175点を100点に換算する。
ただし、課題1の(1)「職務の理解」14問は参考とし、(2)「介護における尊厳の保持・自立支援」101問のみで採点する。

6 評価基準

- ・ 60点以上を「合格」とする。
- ・ 基準を満たさなかった場合は、再評価を実施するため、別途添削課題を配布する。
- ・ なお、再提出日は、発送日から起算して2週間以内とする。

7 通信添削業務受託事業者

(1)

or

(2) 委託先研修機関 (該当しない)